

公益社団法人日本地震工学会 第75回理事会議事録(案)

A.日時：2025年4月11日(金) 16時00分～20時20分

B.場所：建築会館会議室301およびZOOMによるオンライン会議

C.出席者：(会長)高田毅士、(副会長)中村いずみ、年縄 巧、大堀道広

(担当理事)高橋郁夫、本多 剛、前川 晃、渡邊和明、隈本邦彦、上田 遼、皆川佳祐、阿部慶太、向井洋一、中嶋唯貴(欠席)、丸山喜久、高瀬裕也、上田恭平、吉見雅行

(監事)永野正行(欠席)、室野剛隆

オブザーバ出席：山中浩明次期副会長、戸田薫子事務局長、竹元悦子事務局員

※下線はオンラインでの出席者

※渡邊理事の「邊」の字は一点しんにようと読み替えてください

D.議題および提出資料：

**報告事項**

- |                                  |                   |
|----------------------------------|-------------------|
| 1) 第74回理事会議事録(案)の確認(本多理事)        | 資料 75-01          |
| 2) 会務報告(本多理事)                    | 資料 75-02          |
| 3) 広報部会からの報告(隈本理事)               | 資料 75-03          |
| 4) 情報コミュニケーション委員会からの報告(上田(遼)理事)  | 資料 75-04          |
| 5) 会誌編集委員会からの報告と新委員の委嘱(皆川理事)     | 資料 75-05          |
| 6) 国際委員会からの報告(阿部理事)              | 資料 75-06          |
| 7) 地震災害対応委員会からの報告(吉見理事)          | 資料 75-07          |
| 8) 論文集編集委員会からの報告(向井理事)           | 資料 75-08          |
| 9) 事業企画委員会(企画)からの報告(高瀬理事)        | 資料 75-09          |
| 10) 2025年度大会に関する報告(丸山理事)         | (配布資料なし) 資料 75-10 |
| 11) 将来構想委員会からの報告(大堀副会長)          | (配布資料なし) 資料 75-11 |
| 12) 2024年度業務執行理事の業務報告状況の確認(本多理事) | 資料 75-12          |
| 13) 大崎順彦賞に関するメール審議結果報告(本多理事)     | 資料 75-13          |

**議案**

- |                                            |          |
|--------------------------------------------|----------|
| 第1号 入退会者(本多理事)                             | 資料 75-14 |
| 第2号 共催・後援・協賛等(本多理事)                        | 資料 75-15 |
| 第3号 令和6年度事業報告(案)(高橋理事)                     | 資料 75-16 |
| 第4号 令和6年度決算(案)と令和6年度監事監査報告書(前川理事、渡邊理事)     | 資料 75-17 |
| 第5号 次期理事会理事候補者の選出(高橋理事)                    | 資料 75-18 |
| 第6号 公益社団法人日本地震工学会第13回社員総会議事次第(高橋理事)        | 資料 75-19 |
| 第7号 17JEESの共催と委員推薦依頼状の送付(高橋理事)             | 資料 75-20 |
| 第8号 研究委員会(有川先生)の延長と研究委員会(津野先生)委員の委嘱(年縄副会長) | 資料 75-21 |
| 第9号 外部理事・外部監事の設置に伴う定款の変更案(本多理事)            | 資料 75-22 |
| 第10号 一般規則・会員特典細則の変更について(高橋理事・皆川理事)         | 資料 75-23 |

**懇談事項**

- |                                               |          |
|-----------------------------------------------|----------|
| 1) 会費に関する改訂案(本多理事)                            | 資料 75-24 |
| 2) 会費・論文投稿料・広告掲載料・大会参加費等の改訂に関するまとめ(高橋理事)      | 資料 75-25 |
| 3) 各表彰について(高橋理事、事務局)                          | 資料 75-26 |
| 4) 名誉会員候補者について(高橋理事、事務局)                      | 資料 75-27 |
| 5) 社員総会(臨時総会)のスケジュール・シリオ・運営分担等について(高橋理事、本多理事) | 資料 75-28 |
| 6) 社員総会における質問への対応について(高橋理事)                   | 資料 75-29 |

7) 部会・委員会等の引継ぎについて（高橋理事）

資料 75-30

8) 次期への申し送り事項（高橋理事）

資料 75-31

## 報告事項

1) 第 74 回理事会議事録（案）の確認（本多理事）

- ・本多理事より、資料 75-01 に基づいて、第 74 回理事会議事録案の説明がなされ、異議なく承認された。

2) 会務報告（本多理事）

- ・本多理事より、資料 75-02 に基づいて、前回理事会以降の会務報告がなされた。

3) 広報部会からの報告（隈本理事）

- ・隈本理事より、資料 75-03 に基づいて、広報部会からの活動報告がなされ、「阪神・淡路大震災から 30 年 -地震工学の再定義と今後のアジェンダ-」のオンライン配信用の動画を作成したことの説明がなされた。

4) 情報コミュニケーション（IC）委員会からの報告（上田(遼)理事）

- ・上田(遼)理事より、資料 75-04 に基づいて、情報コミュニケーション委員会の活動報告がなされ、NewsLetter（4月号）の内容、「阪神・淡路大震災から 30 年 -地震工学の再定義と今後のアジェンダ-」オンライン配信用の動画の準備が完了したこと、会費納入の HTML メール配信を行ったこと、年次大会の Web サイト作成に当り各委員会の業務分担リストを作成したことの説明がされた。高田会長より、オンライン配信用の動画の購入方法について質疑がなされ、上田(遼)理事より、今後購入する方法を案内するとの回答がなされた。
- ・上田(遼)理事より、当会 Web サイトの法人会員のバーナー広告の表示方法について説明がなされ、トップページの上段に法人会員のロゴを表示する方向で進めることが了承された。

5) 会誌編集委員会からの報告と新委員の委嘱（皆川理事）

- ・皆川理事より、資料 75-05 に基づいて、会誌編集委員会の活動状況と日本地震工学会誌第 55 号（6 月末発行）と第 56 号の企画案について報告がなされた。
- ・皆川理事より、新任委員の説明がなされ、伊東亮（東芝エネルギーシステムズ），崎山夏彦（東京理科大学），杉山佑樹（鉄道総合技術研究所），染井一寛（大崎総合研究所），仲野健一（安藤ハザマ），八木尚太郎（建築研究所（国土交通省へ出向中）），八木尊慈（構造計画研究所）が委員として、承認された。
- ・皆川理事より、会誌オンライン化について説明がなされ、会誌の広告の表示方法（会誌の Web サイトにバーナーの配置、目次の後に広告の掲載）、委託先として福山印刷とすること、冊子の費用は会員の年間購読料 5,000 円、もしくは 1 冊 2,000 円（非会員 1 冊 3,000 円）とすることが承認された。

6) 国際委員会からの報告（阿部理事）

- ※阿部理事が遅れての出席のため、第 6 号報告の後に報告された。
- ・阿部理事より、資料 75-06 に基づいて、国際委員会の活動状況の報告がなされ、News Letter の英文記事、韓国地震工学会との MOU 協定締結について説明がなされた。

7) 地震災害対応委員会からの報告（吉見理事）

- ・吉見理事より、資料 75-07 に基づいて、地震災害対応委員会の活動状況の報告がなされ、2025 年 ミャンマー・マンダレイ地震の合同調査団の結成の動きがあること、地震災害積立金からの費用補助を検討していることの説明がなされた。高田会長より、調査団の結成と地震災害積立金からの費用補助の手順について質疑がなされ、吉見理事より会長の判断で決めることができるとの回答がなされた。
- ・吉見理事より、6 学会災害調査等積立金（350 万円）の使用に際して 6 学会の会長の承認の必要

があるため、他の5学会に承認依頼のルートを確認を行っていることの説明がなされた。高橋理事より、6学会災害調査等積立金をすぐに使用したいのかとの質疑がなされ、吉見理事よりすぐに使用できるかを確認中であり、今回の調査での使用が難しければ当会に一任してもらえように規程の改定をしたいとの回答がなされた。これに対して高田会長より、当会主導で6学会災害調査等積立金を使用できるように規程を改定するようにと指示がなされた。

8) 論文集編集委員会からの報告（向井理事）

・向井理事より、資料 75-08 に基づいて、日本地震工学論文集の編集状況および今後の予定の報告がなされた。

9) 事業企画委員会（企画）からの報告（高瀬理事）

・高瀬理事より、資料 75-09 に基づいて、事業企画委員会の活動と今後の予定について報告がなされ、地震工学分野における DX 講習会・研究会 2025 の内容について説明がなされた。

・高瀬理事より、「阪神・淡路大震災から 30 年 -地震工学の再定義と今後のアジェンダ-」オンライン配信の価格と配信期間について説明がなされ、正会員・法人会員：5,000 円、後援学会会員：6,000 円、非会員：8,000 円、学生会員（研究室パックを含みます）：3,000 円、学生非会員：5,000 円、配信期間は 2025 年 5 月 21 日～12 月 31 日とすることが承認された。

10) 2025 年度大会に関する報告（丸山理事）

・丸山理事より、年次大会の準備状況の報告がなされ、大会の案内を Web サイトで公開したことの説明がなされた。

11) 将来構想委員会からの報告（大堀副会長）

・大堀副会長より、報告事項がないことの説明がなされた。

12) 2024 年度業務執行理事の業務報告状況の確認（本多理事）

・本多理事より、資料 75-12 に基づいて、業務執行理事による業務報告状況の報告がなされた。

13) 大崎順彦賞に関するメール審議結果報告（本多理事）

・本多理事より、資料 75-13 に基づいて、大崎順彦賞（2024）の選考過程及び受賞者に関するメール審議で本件の承認が得られたとの報告がなされた。

## 議案

第1号 入退会者・会費未納入者（本多理事）

・本多理事より、資料 75-14 に基づいて、入退会者の報告がなされ、承認された。

・高田会長より、会費未納入者に知り合いがいれば会費納入のお願いすることの依頼がなされた。

第2号 共催・後援・協賛等（本多理事）

・本多理事より、資料 75-15 に示された共催 0 件、後援 2 件、協賛 0 件について説明がなされ、承認された。

第3号 令和6年度事業報告（案）（高橋理事）

・高橋理事より、資料 75-16 に基づいて、令和6年度事業報告の説明がなされ、承認された。

第4号 令和6年度決算（案）と令和6年度監事監査報告書（前川理事、渡邊理事）

・前川理事より、資料 75-17 に基づいて、令和6年度決算と令和6年度監事監査報告書の説明がなされ、承認された。

・高田会長より、当初予算の赤字額が大幅に減少した要因について質疑がなされ、前川理事より、事業収益の年次大会・16JEES の特集号が増えたことと、会員数が横ばいであったこと、各部会・委員会での経費削減によるものとの回答がなされた。

第5号 次期理事会理事候補者の選出（高橋理事）

・高橋理事より、資料 75-18 に基づいて、理事候補者について説明がなされた。これに対して、山

中次期会長より、未確定であった総務理事には引田氏（鹿島建設）、第二副会長には高井先生（北海道大学）、第三副会長については所属先の承認待ちとの説明がなされ、第三副会長を除く新理事候補について承認された。

第6号 公益社団法人日本地震工学会第13回社員総会議事次第（高橋理事）

- ・高橋理事より、資料 75-19 に基づいて、日本地震工学会第13回社員総会議事次第の説明がなされ、承認された。

第7号 17JEES の共催と委員推薦依頼状の送付（高橋理事）

- ・高橋理事より、資料 75-20 に基づいて、17JEES 運営委員会の委員の推薦依頼と委嘱状の発行、各学会への共催依頼の説明がなされ、承認された。

第8号 研究委員会（有川先生）の延長と研究委員会（津野先生）委員の委嘱（年縄副会長）

- ・年縄副会長より、資料 75-21 に基づいて、「津波荷重評価の体系化の心得を取り纏める研究委員会」の延長と報告会（7月予定）の実施と、「地形を考慮した地震動特性に関する研究委員会」の委員委嘱の説明がなされ、承認された。

第9号 外部理事・外部監事の設置に伴う定款の変更案（本多理事）

- ・本多理事より、資料 75-22 に基づいて、2026年5月から外部理事・外部監事の設置するための定款の変更の説明がなされ、承認された。
- ・高田会長より、定款の変更案について専門家の確認を受けているかの質疑がなされ、本多理事より、大きな変更ではないので確認を受けていないとの回答がなされた。

第10号 一般規則・会員特典細則の変更について（高橋理事・皆川理事）

- ・高橋理事より、資料 75-23 に基づいて、大崎順彦賞の新設に伴い一般規則を改定することの説明がなされ、（イ）論文賞と論文奨励賞の後に大崎順彦賞を加えることで承認された。
- ・皆川理事より、資料 75-23 に基づいて、会誌のオンライン化に伴い、公益社団法人日本地震工学会会員の特典細則を改定することの説明がなされ、承認された。
- ・高田会長より、各文章の主語が異なっているなど、全体を確認して修正することの指示がなされた。
- ・法人会員の対する冊子の配布数は、特級4冊、A級2冊、B級1冊、C級：0冊とすることが確認された。

## 懇談事項

1) 会費に関する改訂案（本多理事）

- ・本多理事より、資料 75-24 に基づいて、法人会員の会費改定について社内ヒアリングを行った結果の報告がなされ、法人会費の値上げを割合で示すと抵抗感が大きくなること、他学会と比較しても値上げ後の会費は同等であることの説明がなされた。また、学生会費の値上げに対して入会者が減る懸念があることと、学生会員と学生会員（研究室パック）の差がなくなることの説明がなされた。これに対して戸田事務局長より学生会員（研究室パック）は、学生が大学卒業をするそのまま音信不通になってしまうことを防ぐ為に担当教員に紐づけて一年単位で自動退会となるシステムで、他学会にてこの制度を導入したことで学生会員が増えたことを参考に設立されたことの説明がなされた。
- ・中村副会長より、学生会員（研究室パック）は周知されていないので、会費の低い学生会員（研究室パック）を積極的に周知していくことの要望がなされた。
- ・高田会長より、未入会の法人対して入会案内を送付することの提案がなされた。
- ・上田(遼)理事より、当会 Web サイトの法人会員のバーナー広告の実施時期の質疑がなされ、本多理事より、値上げを実施する2026年4月までの余裕があると回答された。
- ・高橋理事より、社員総会の報告については会費の値上げが盛り込まれる予定との説明がなされた。

- 2) 会費・論文投稿料・広告掲載料・大会参加費等の改訂に関するまとめ（高橋理事）
  - ・高橋理事より、資料 75-25 に基づいて、会費・論文投稿料・大会参加費・広告掲載料の更新内容について説明がなされた。高橋理事より、論文投稿料の変更時期の質疑がなされ、2025 年 10 月 1 日とすることが確認された。また、翻訳論文の掲載料（現在無料）に関しては和文論文掲載料の半分を目安とする方針が示され、次回の理事会にて、論文編集委員会より投稿規程の改定の審議をすることの申し送りを行うことの確認がなされた。
- 3) 各表彰について（高橋理事、事務局）
  - ・高橋理事より、資料 75-26 に基づいて、各表彰のリストと推薦書について説明がなされた。
- 4) 名誉会員候補者について（高橋理事、事務局）
  - ・高橋理事より、資料 75-27 に基づいて、名誉会員のリストとプロフィールについて説明がなされた。
- 5) 社員総会（臨時総会）のスケジュール・シナリオ・運営分担等について（高橋理事、本多理事）
  - ・高橋理事より、資料 75-28-01 に基づいて、社員総会（臨時総会）のスケジュールについて説明がなされた。高田会長より、当日の到着しておく時間の質疑がなされ、高橋理事より受付開始時間の 12:30 に来ていただくことの要望がなされた。
  - ・高橋理事より、資料 75-28-02 に基づいて、運営分担について説明がなされた。欠席およびオンライン参加となる理事がいるため、運営分担の役割の見直しを行うことの確認がなされた。
  - ・高橋理事より、資料 75-28-03 に基づいて、臨時理事会の運営シナリオの説明がなされた。
  - ・高橋理事より、資料 75-28-04 に基づいて、総会までのスケジュールについての説明がなされた。
- 6) 社員総会における質問への対応について（高橋理事）
  - ・高橋理事より、資料 75-29 に基づいて、社員総会における質疑対応として事業収支と赤字要因、会費の値上げ額の根拠、赤字解消の方策、会誌のオンライン化の理由、会誌サービス、会員数に関する説明用スライドの作成を進めていることの説明がなされ、各担当理事に説明用スライドの作成を依頼することがある旨が要望された。
  - ・高田会長より、能登半島地震の対応状況の質疑について準備をするようにと指示がなされた。山中次期副会長より、能登半島地震では地理的に復興が遅れていることや豪雨による二次災害、災害関連死が増えていることの説明がなされ、それらのことに学会として対応していることの回答案が示された。
- 7) 部会・委員会等の引継ぎについて（高橋理事）
  - ・高橋理事より、資料 75-30 に基づいて、次回の第 76 回理事会までに各部会・員会において引継ぎを行うこと、新理事には定款や規則・規程との内容を確認することの依頼がなされた。
  - ・高田会長より、副会長の業務の引継ぎについて質疑がなされ、高橋理事より、第二副会長・第三副会長間での引継ぎを行うことの回答がなされた。
- 8) 次期への申し送り事項（高橋理事）
  - ・高橋理事より、資料 75-31 に基づいて、①当会の活動基盤として、事務局の労働環境・業務の効率化・財政の健全化、②理事会運営として、理事会の時間短縮・新公益法人制度への対応、③学会活動として、大崎順彦賞の選考手順や方法のブラッシュアップ・海外（MOU 締結先）との関係強化・将来像検討 WG での議論のフォローアップ・積立金の有効活用・日本地震学会と年次大会の共同開催（2027 年）、④各種イベントでの動画や写真の記録の蓄積について、申し送り事項の説明がなされた。

上記の通り出席した令和 6 年度の業務執行理事より業務報告がなされた。

次回予定：（第76回理事会）：6月20日（木）16-19時

以上 この議事録が正確であることを証します。

令和 年 月 日

議長 高田 毅 士

監事 永野 正 行

監事 室野 剛 隆